

忠生中学校だより

げんとう かぜ 原頭の風

—2026年度 第4号—



2026年7月17日発行

子どもの数は命の数

～生徒が主役で、笑顔いっぱい光り輝く学校～

町田市立忠生中学校



校長 高橋 博幸

Tel 042 (791) 0821

E-mail j-tadao@gs.machida-tyky.ed.jp

成長を支える「ありがとう」の力

校長 高橋 博幸

暑気日ごとに加わり、草も木も生気を失うかのような暑さが続いております。さて、今月号の学校だよりでは、7月6日（月）の全校朝礼でお話しした「校長講話」の内容をご紹介します。

おはようございます。最近、校内を見回ると、どのクラスからも素晴らしい歌声が聞こえてきます。教室や多目的室、アリーナ、音楽室など、学校中が皆さんの歌声で包まれているようです。パートごとに音程を合わせたり、全体で歌詞の意味やハーモニーを確認したりしている姿が見られます。よく見ると、実行委員が中心となって発声のアドバイスをしたり、指揮者や伴奏者と熱心に打ち合わせをしたりしていますね。生徒の皆さん自らが、合唱コンクールの成功に向けて主体的に活動している様子を見て、私はとても嬉しく、頼もしく思っています。どのクラスも金賞を目指して、全力で頑張ってください。

さて、一学期も残り2週間となりました。この締めくくりの2週間、皆さんに意識してほしいことがあります。それは「感謝の心」です。

皆さんは、4月と比べると、体も大きくなり、勉強や運動など、できることがたくさん増えました。心も大きく成長しています。では、なぜ皆さんはこれほど成長できたのでしょうか。もちろん、皆さんが一生懸命がんばったからです。しかし、それだけでしょうか。自分の頑張り「だけ」で、ここまで来られたのでしょうか。少し、考えてみてください。勉強ができるようになったとき、そこには誰がいたでしょう。運動ができるようになったとき、支えてくれたのは誰でしょう。熱心に教えてくれた先生方がいます。時に競い合い、時に励まし合ってくれた友達がいます。そして、毎日一番近くで温かく支えてくれた、家族の存在があります。だからこそ、残り2週間は、そうした周りの人たちへの「ありがとう」という感謝の心を、いつも以上に強く持って過ごしてほしいのです。

そして、感謝の「心」を持つだけでなく、ぜひ、「ありがとう」という言葉を、実際に口に出して伝えてください。目安として、「1日に1回以上」は必ず言葉にしてみましょう。何かをしてもらった時に「ありがとう」と言うのはもちろんですが、「自分が成長できたな」と感じたとき、それを助けてくれた人、応援してくれた人に「おかげでできるようになったよ、ありがとう」と言えるようになってほしいと思います。

ぜひ、自分の成長を振り返りながら、たくさんの「ありがとう」が飛び交う2週間にしてください。皆さんが心も体もさらに大きく成長して、一学期を締めくくることを期待しています。

【全校朝礼校長講話より】

冒頭で申し上げました通り、私自身、月1回の全校朝礼を通じて、できるだけ「思いやりのある心豊かな生徒の育成」を意識して講話を行ってまいりました。2学期以降も、生徒たちの心に響く話ができるよう努めてまいります。また、今学期の生徒たちの努力の成果につきましては、本日手渡されました「通知表」がその証でございます。ぜひ、生徒の成長した部分を大いに褒め、さらに伸ばしてくだされば幸いです。

結びに、学校は生徒たちにとって夢と希望の場でなければならないと常々考えております。これからも教職員一同が心をつにし、「すべては生徒たちの未来のために!」、そして「チーム忠生」を合言葉に邁進していく所存です。45日間の長い夏休みを迎えるにあたり、保護者や地域の皆様のご健康とご健勝を心よりお祈り申し上げ、今学期最終号の挨拶とさせていただきます。

◎ 心一つに奏でたハーモニー ～合唱コンクールを終えて～

7月10日（金）、J：COMホール八王子に636名の保護者・地域の皆様をお迎えし、心を打つハーモニーが響き渡りました。全校生徒が心一つに「情熱の歌声」を響かせた、忠生中学校にとって忘れられない一日となりました。

幕開けを飾ったのは、1年生の学年合唱「怪獣のバラード」です。練習当初から初めての合唱コンクールを心待ちにしていた1年生は、各クラスとも先輩たちに負けない元気いっぱいの歌声で、瑞々しく自由曲を歌い上げました。

2年生は昨年の経験を糧に、実行委員を中心に熱い練習を積み重ねてきました。本番ではその成果を遺憾なく発揮し、「さすが中堅学年」と聴衆を唸らせる学年合唱「青葉の歌」を披露しました。今後のさらなる成長と、最高学年への進級が楽しみになる圧巻のステージでした。

そして、3年生は期待を遥かに超える感動を届けてくれました。学年合唱「群青」は、観衆の心を震わせる見事なハーモニーで、まさに3年間の集大成と呼ぶにふさわしい演奏でした。「この仲間と共に歌い切った絆があれば、残り約8ヶ月の中学校生活でどんな困難に直面しても乗り越えられる！」と、そんな確信を抱かせるほどのエネルギーに満ちていました。最上級生としての背中には、確実に後輩たちの心に深く刻まれました。



3年生の学年合唱「群青」

〈各学年の表彰クラス〉

	金賞	銀賞	銅賞
1年生	2組『COSMOS』	4組『大切なもの』	5組『空は今』
2年生	5組『次の空へ』	4組『君がつかむもの』	3組『時の旅人』
3年生	3組『蒼鷺』	1組『信じる』	2組『未来へ』



1年2組 金賞



2年5組 金賞



3年3組 金賞

今年度の合唱コンクールの担当者である文化的行事委員長の川崎萌依先生から、「合唱コンクールを終えて」の感想を述べていただきました。

合唱コンクールを終えて

天候にも恵まれ、7月10日（金）に合唱コンクールを実施することができました。

今年度の合唱コンクールは、本校にとって初めての7月開催、そして初めての会場での実施という、新たな挑戦となりました。これまでとは異なる環境での開催に、不安や戸惑いもありましたが、生徒たちは限られた練習時間の中で仲間と声を合わせ、一生懸命に練習を積み重ねてきました。

「青唱謳歌 ～きらめく情熱の歌声を～」のスローガンのもと、本番ではそれぞれの学年・学級が練習の成果を存分に発揮し、心を一つにした歌声を会場いっぱいに響かせました。一人ひとりが合唱と真剣に向き合い、仲間と協力しながら創り上げた合唱は、聴く人の心に響く、素晴らしいものとなりました。

当日は、多くの保護者の皆様にご来場いただき、生徒たちへの温かい拍手と励ましを賜りましたこと、心より感謝申し上げます。皆様のご理解とご協力に支えられ、無事に合唱コンクールを終えることができました。

この合唱コンクールを通して培った、学年や学級の絆をさらに磨いて、これからの学校生活・行事に生かし、生徒たちがさらに成長していくことを期待しています。

（文責：文化的行事委員長 川崎 萌依）

〈合唱部・吹奏楽部の演奏〉



合唱部の素敵なハーモニー



会場と一体となった吹奏楽部

合唱コンクールで素敵なハーモニーを披露してくれた合唱部は、7月29日（水）に行われる「第93回NHK全国学校音楽コンクール東京都大会予選」に出場します。また、会場を一つにして最高潮の盛り上がりを見せた吹奏楽部は、7月22日（水）の「町田市立中学校連合音楽会」と8月4日（火）の「第66回東京都中学生吹奏楽コンクール」に臨みます。さらに素晴らしい演奏を披露してくれることを期待し、みんなで応援しましょう！



全校合唱「未来へ届け」



山崎朋子先生の指導・講評



実行委員の皆さん

◎ 部活動 ～忠生中学生、活躍してます～ (敬称略)

☆剣道部 都大会出場

第7ブロック夏季中学校剣道大会 女子団体の部 準優勝

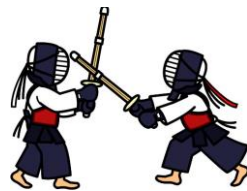
S. K (3-2) ・ M. Y (3-3) ・ Y. K (3-3) ・ I. K (3-2)
H. N (2-1) ・ S. I (2-5) ・ H. I (2-6)

第7ブロック夏季中学校剣道大会 男子団体の部

H. S (3-4) ・ R. K (3-2) ・ E. O (3-2) ・ S. N (2-1)
T. A (2-6) ・ Y. A (2-3) ・ I. K (1-4)

女子個人の部 S. K (3-2) ・ H. I (2-6)

男子個人の部 3位 H. S (3-4)



☆バドミントン部 都大会出場

第7ブロック町田市バドミントン選手権大会

女子シングルス 優勝 M. S (3-2)

男子シングルス 第3位 N. M (3-2)

第7・9合同ブロック(Dブロック)バドミントン選手権大会

女子シングルス 優勝 M. S (3-2) 都大会出場



☆卓球部 都大会・多摩大会出場

第57回町田市青少年の日スポーツ大会

中学3年以下男子個人の部 Bリーグ優勝 K. T (3-4)

中学3年以下女子個人の部 Cリーグ準優勝 A. O (3-4)

中学2年以下女子個人の部 Aリーグ第5位 H. M (2-1)

中学2年以下女子個人の部 Cリーグ準優勝 M. S (2-4)

第7ブロック町田地区中学校卓球選手権大会 男子個人の部 第5位 K. T (3-4)

男子団体の部 第3位

N. Y (3-2) ・ T. K (3-3) ・ Y. Y (3-3) ・ K. T (3-4)
S. M (3-4) ・ T. M (3-5) ・ N. S (2-4) ・ H. N (2-4)

女子団体の部 第3位

A. O (3-4) ・ R. K (2-1) ・ S. T (2-1) ・ M. H (2-1)
M. S (2-4) ・ A. S (2-6)



☆陸上競技部 都大会出場

2026年第3回東京ジュニアユーストラックレース

中学女子共通4×100mR 第2位

Y. Y (2-5) ・ H. N (2-3)
H. T (2-5) ・ M. S (2-2)

中学男子共通110mH 第3位 T. N (2-3)

